

☑ 一般会計

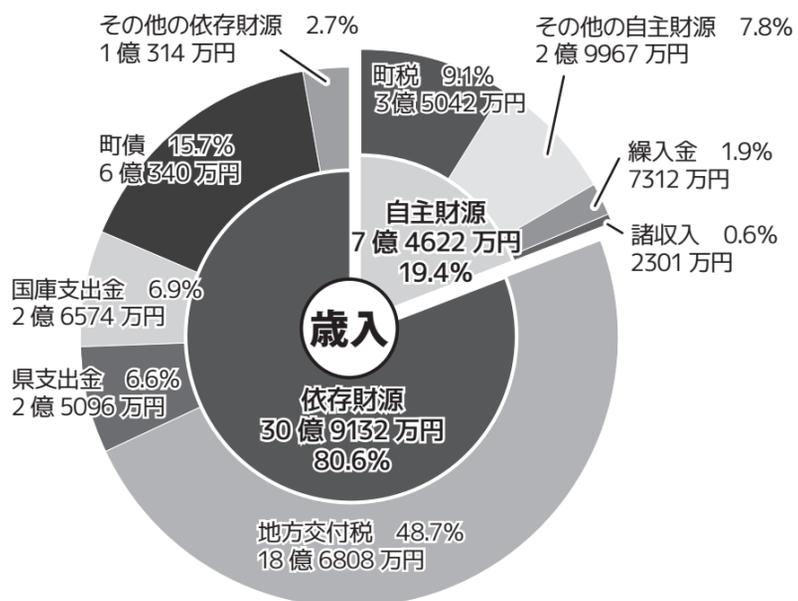
1 CHECK 自己収入はわずか。どう使う？

平成 29 年度一般会計の歳入総額は、前年度と比べ約 5.8% 増の約 38 億 3754 万円でした。

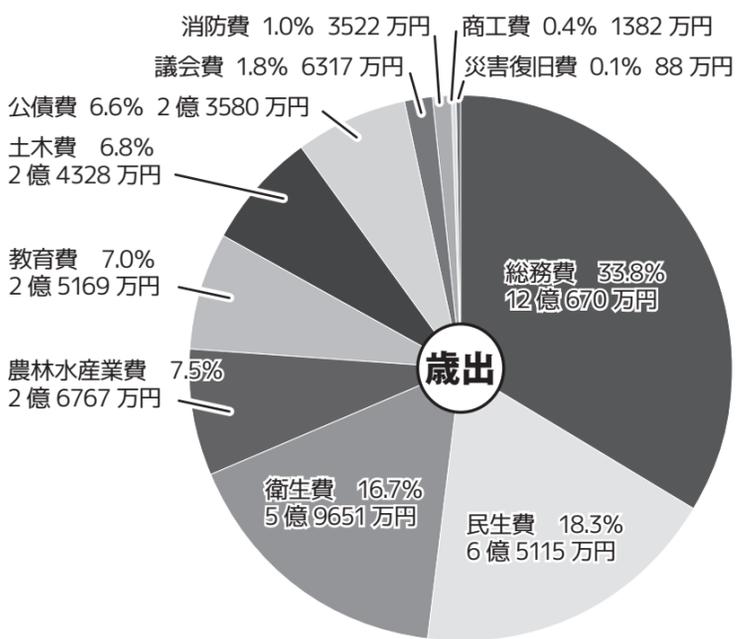
前年度と比べると、  
 ・町税などの町の自主財源は約 18.5% 増  
 ・地方交付税などの国や県に依存する財源は約 3.0% 増。特に、国から交付される地方交付税は歳入の約 48.7% と大きな割合を占めています。

平成 29 年度決算では、歳入総額が増加しました。大きな要因としては、金持テラスひの整備やブロードバンド整備などの財源として地方債を発行したことがあげられます。依然として、地方交付税などの依存財源に頼っているのが現状で、厳しい状況に変わりありません。限られた予算の中ですが、町の特徴を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

一般会計歳入総額 38 億 3754 万円



一般会計歳出総額 35 億 6589 万円



2 CHECK 計画的・健全な財政運営を

平成 29 年度予算は、「きらり日野町創生戦略」のもと、日野町における地方創生の実現を目指しました。そのため、歳出総額は、前年度と比べ約 5.2% 増となりました。歳出全体に占める割合でみると

・庁舎管理や防災、移住定住・空き家対策、地方創生関連事業などの総務費が約 12 億 670 万円。この中には、金持テラスひの整備やブロードバンド整備が含まれます。  
 ・地域包括ケアシステム構築や子育て支援金などの民生費、衛生費、農林水産業費と続きます。

なお、金持テラスひの整備やブロードバンド整備により総務費は前年度比 44.9% 増となっていますが、三町衛生施設組合汚泥再生処理センター負担金や公債費が前年度と比べ減となっているため、歳出全体では、約 1 億 7584 万円の増にとどまっています。今後も長期的な計画に基づき、健全な財政運営を進めていきます。

| 会計名           | 決算額 | 歳入歳出差引額     | 前年度比   |
|---------------|-----|-------------|--------|
| 国民健康保険特別会計    | 歳入  | 4 億 7061 万円 | 4.9%   |
|               | 歳出  | 4 億 2385 万円 | 2.7%   |
| 介護保険特別会計      | 歳入  | 6 億 2994 万円 | △ 0.2% |
|               | 歳出  | 6 億 2102 万円 | △ 0.5% |
| 後期高齢者医療保険特別会計 | 歳入  | 5372 万円     | 3.7%   |
|               | 歳出  | 5349 万円     | 3.4%   |
| 簡易水道特別会計      | 歳入  | 1 億 6604 万円 | 76.1%  |
|               | 歳出  | 1 億 6604 万円 | 76.1%  |
| 公共下水道事業特別会計   | 歳入  | 1 億 3523 万円 | 28.9%  |
|               | 歳出  | 1 億 3523 万円 | 28.9%  |
| 農業集落排水事業特別会計  | 歳入  | 3838 万円     | △ 3.2% |
|               | 歳出  | 3838 万円     | △ 3.2% |

☑ 特別会計

3 CHECK 特定の目的を持った会計

町には一般会計とは別にそれぞれで運営されている 6 つの会計があります。平成 29 年度の決算は右図のとおりです。平成 29 年度は一般会計から合計約 2 億 3387 万円を繰出しています。前年と比較して 1394 万円減少 (5.6% 減) しています。

特別会計は、医療や介護にかかる費用が多くなればなるほど町の負担も増え、一般会計を圧迫する仕組みとなっています。

高校生と学ぶ

教えて！まちのお金、どう使われたの？

平成 29 年度 一般会計決算

まちの家計簿

町では昨年度、金持テラスひの整備やブロードバンド整備をはじめ、移住定住、子育て支援、保健・医療・福祉の連携など、町のにぎわい創出に向けて、町の特徴を生かした活力あるまちづくりに、約 35 億 6589 万円を支出しました。まちがどのようにお金を使い、どのように生かされたのかお知らせします。

